

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

4月27日(火)午前9時頃、第2航空群(八戸基地)所属哨戒機「P-3C」が、北海道宗谷岬の東北東約170kmのオホーツク海を西進するロシア海軍のアクラ級原子力潜水艦1隻及びグリシャ級小型フリゲート1隻を確認した。

当該艦艇は、同日、宗谷海峡を西航したことを確認している。

(参考) 艦艇の性能要目等 (出典: JANE'S FIGHTING SHIPS '09~'10)

艦種	アクラ級原子力潜水艦
排水量	7,500トン(浮上時)
全長、全幅、喫水	110.0×14.0×10.4m
主要兵装	SS-N-21 ミサイル
機関	原子力
速力	水中28ノット 水上10ノット
配備数	11隻

艦種	グリシャ級小型フリゲート
排水量	1,200トン(満載)
全長、全幅、喫水	71.2×9.8×3.7m
主要兵装	SA-N-4 (2連装発射筒×1) 76mm 砲×1 30mm ガトリング砲×1 533mm 魚雷×4 (2連装魚雷発射管×2) RBU 6000 6連装対潜爆雷発射機×1
機関	ガスタービン主機×1、ディーゼル×2
速力	30ノット
配備数	7隻

アキラ級原子力潜水艦



グリシャ 級小型フリゲート(362)

